

1. イベント名 フィリピン政府 CICT の日本訪問のライブデモ (イベント番号 170)

日時: 2006年10月5日

場所: 香川大学医学部

2. イベント概要

【目的】

海外への JGNII の PR 及び利用促進にくわえ、フィリピン政府の大統領府直轄の組織 (CICT、将来は ICT 省予定) から総務省を通じて JICA 研修として派遣された Theresa Corpuz 氏等に、日本の最先端の超高速ネットワークである JGNII を実際に体験していただき、フィリピン版 e-Japan 戦略 (e-フィリピン戦略) の企画に役立てていただいた。

注:

今回来日したスタッフ Theresa Corpuz 氏の属する、Commission on Information and Communications Technology 情報通信技術委員会は、ITECC (委員長: 貿易産業省大臣 → 大統領府直属) を前身として、2004 年に大統領令 269 によって設立された大統領府直属の機関である。

3. 【内容】

JICA 研修「最新無線通信技術」によるフィリピン政府 CICT の日本訪問の一貫として香川大学医学部で取り組む医療 IT、特に「かがわ遠隔医療ネットワーク」と「かがわ周産期電子カルテネットワーク」の開発のこれまでの経緯と今後の展望を視察していただいた。

1) 「かがわ遠隔医療ネットワーク」ならびに「かがわ周産期電子カルテネットワーク」の現状をインターネットの環境下に供覧した。

2) 総務省の進める超高速ネットワークで、かつ世界最大級の IPv6 のテストベッドである JGNII のネットワーク環境を介して、札幌医大との間でライブで中継しながら、香川と札幌における医療 IT への取り組みを説明した。

3) JGNII の回線にくわえ、通常のインターネット回線を用いた TV 会議システムの供覧も行った。

4) 今後の展開として、フィリピン、そして東南アジアとの連携に関する意見交換を行った。「かがわ遠隔医療ネットワーク」のデータセンタを視察し、さらに香川県庁を訪問し遠隔医療への行政の取り組みに関して意見交換を行った。

4. 【出席者】

約 20 名前後

フィリピンから 1 名、通訳 1 名、学内関係者約 8 名、その香川県ならびに STNet 等の関連企業等 10 名

5. 【日時等】

平成18年10月5日（木） 10:00～17:00

6. 【実施の評価等】

今回の視察は、総務省と JICA、そしてフィリピン政府の計画したものであり、9月25日から10月12日まで3週間にわたり、先端的情報通信技術に関して全国を訪問した。添付する資料の様に、視察先は総務省をはじめ、NICT、横須賀リサーチパークなど多方面にわたり最新の情報技術に触れるよう計画されている。

遠隔医療に関しては、信州大学医学部と本学医学部を中心に訪問されている。香川県においては、ちょうどタイミングよく、JGNII のアクセスポイントが香川県新規産業創出支援センターから本学医学部に移設された直後であり、JGNII による札幌医大と香川大学医学部の間のライブでデモを行えたことは大変有意義であった。

またさらに、同日学会で九州へ出張中の辰巳教授から、通常のインターネット回線を用いた TV 会議システムにより、IP v 6 を用いての在宅健康管理のシステムを解説していただいたが、通常のインターネット回線による動画伝送と JGNII による高精細動画伝送の差異を体験していただくことができ、将来フィリピンでのネットワーク構築を企画する上で大変役立つと思われる。

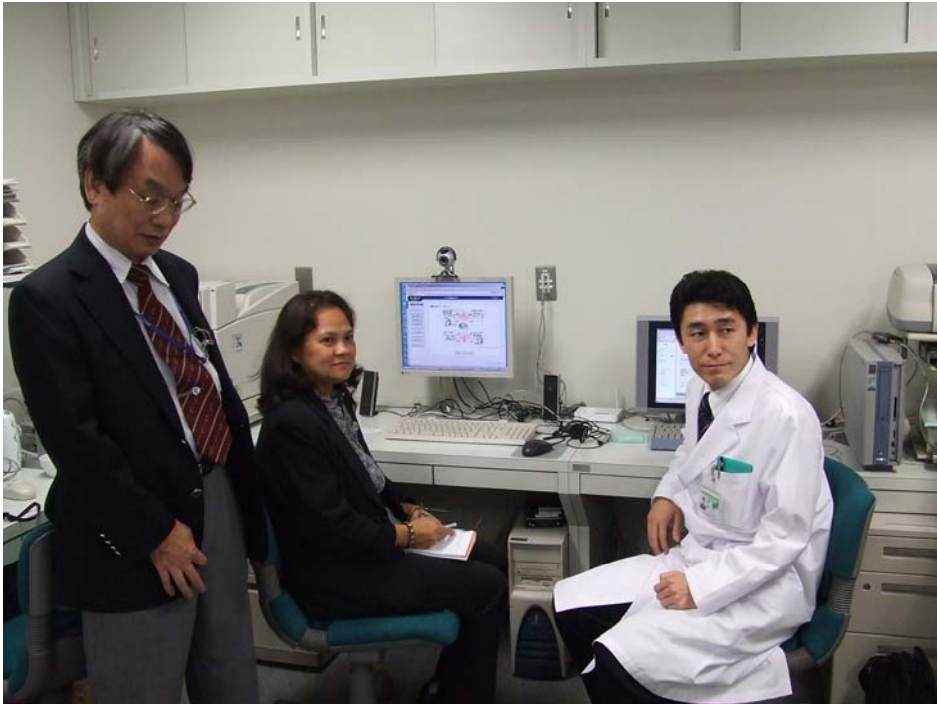
またフィリピンは約 7000 の島から構成される国であり、遠隔医療の導入が急がれているが、その意味でも、今回の香川への訪問は意義があったと思われる。

7. 【写真】

- 1) 香川大学医学部附属病院医療情報部でネットワークによる遠隔医療の説明
- 2) 札幌医大との間で JGNII の接続している画面
- 3) 病院長への表敬訪問

8. 【資料】

- 1) 来訪者データ (Theresa Corpuz 氏)
- 2) 日本でのスケジュール



1) 香川大学医学部附属病院医療情報部でネットワークによる遠隔医療の説明



2) 札幌医大との間でJGNIIの接続している画面



3) 病院長への表敬訪問

以上